

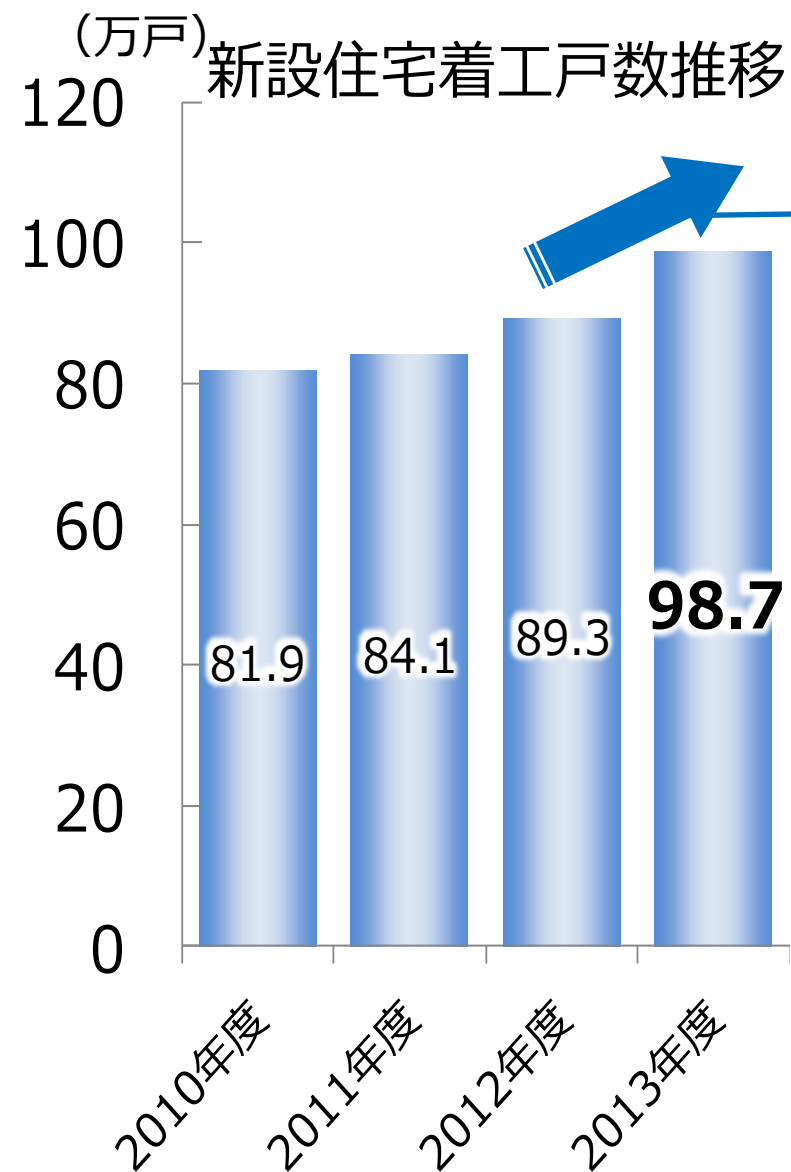


2014年3月期 決算説明資料

2014年5月
大建工業株式会社



外部環境



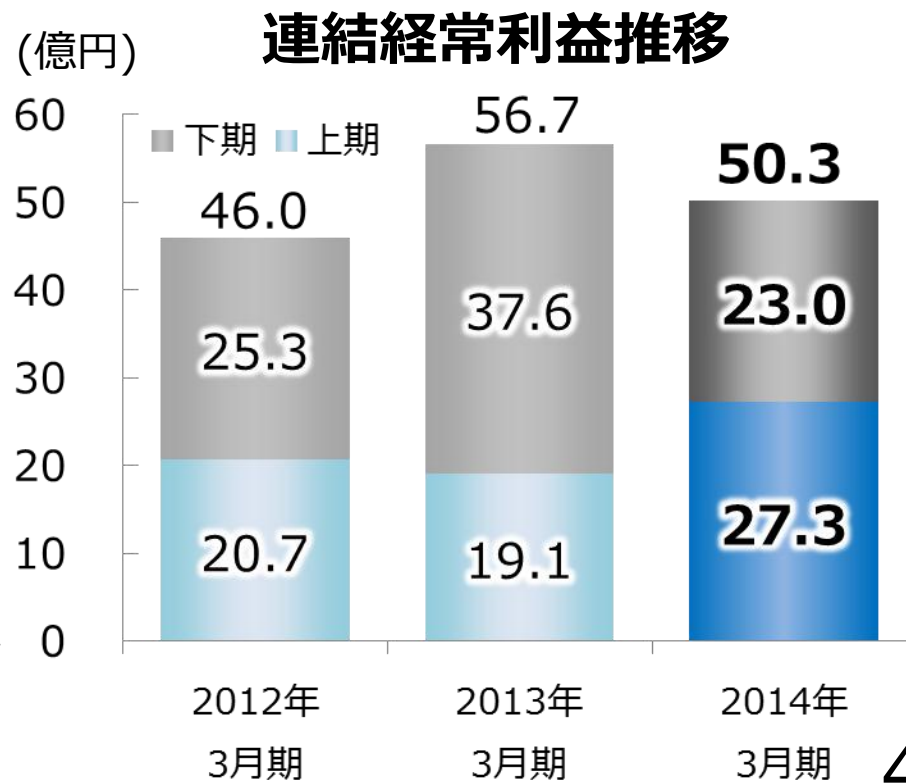
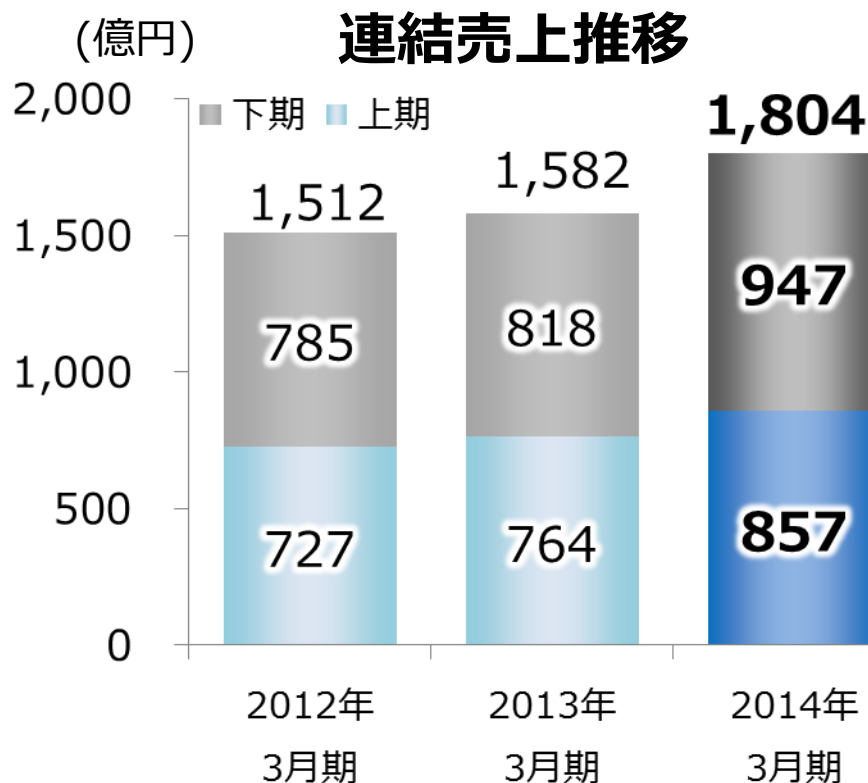
新設住宅着工戸数の増加
(+10.6%)

外部環境

- ① 景気回復への期待感
- ② 金利・資材・土地の先高感
- ③ 相続税の税制改正
- ④ 消費税増税の駆け込み需要

実績

売上 : **1,803.9** 億円 (前年比 : +14.1% 計画比 : + 4.3%)
 経常利益 : **50.3** 億円 (前年比 : ▲11.4% 計画比 : ▲16.2%)
 純利益 : **25.5** 億円 (前年比 : +93.1% 計画比 : ▲ 2.1%)



◆短期的な業界動向

プラス要因

- ① 消費税増税の反動減抑制策の影響
 - ・住宅ローン減税の拡充
 - ・すまい給付金
 - ・経過措置
- ② 上記以外の優遇施策
- ③ 住宅ローン金利・資材・土地の先高感

マイナス要因

- ① 反動減による新設住宅着工戸数の大幅な減少
- ② リフォーム需要の微減

**消費
マインド
維持**

2014年度
新設住宅着工戸数

87万戸

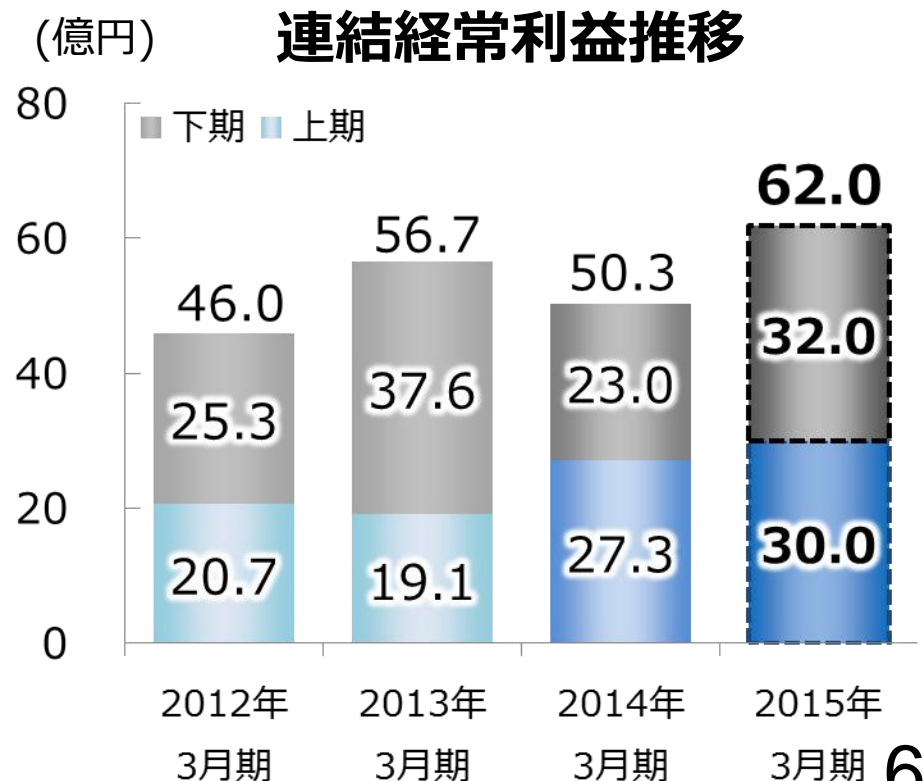
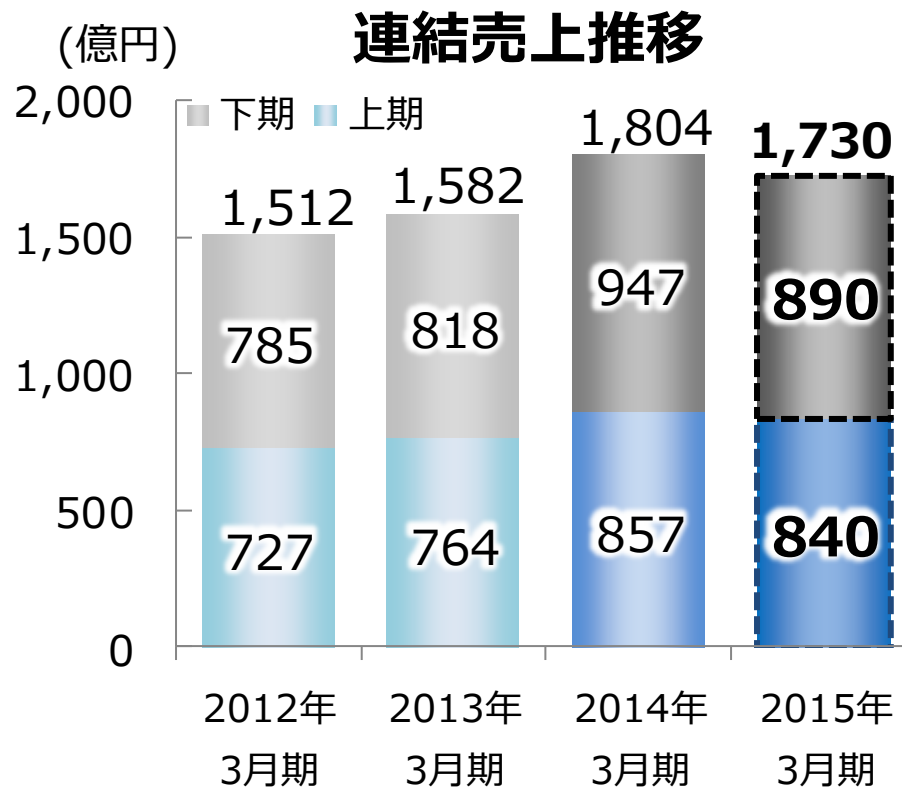
(当社予測)

計画

売上 : **1,730** 億円 (前年比 : ▲ 4.1%)

経常利益 : **62** 億円 (前年比 : +23.4%)

純利益 : **30** 億円 (前年比 : +17.8%)





經營方針

◆方針

“拡大4市場”

リフォーム市場・海外市場・産業資材分野・エンジニアリング市場



“非住宅の建築分野”への取組み強化

“開発力・技術力・ものづくり力”の更なる強化

◆課題

**“施工力”
の強化**

**“企業体質”
の強化**

**“多様な人材”
の活用**

“開発力・技術力・ものづくり力”の更なる強化

スタンダード化した機能

断熱

防音

耐震

低VOC

トップシェア製品

I B

床材

MDF

室内ドア



キーワード

省エネ

省施工

高齢者

健康・安全

潜熱蓄熱 (PCM) 建材

消臭調湿建材

省施工建材

光触媒を用いた建材

◆『施工力』の強化

●リフォーム分野

ダイケンホーム&サービス(株)グループ

リフォーム相談窓口、ハウスメーカー・流通との協業

●非住宅分野

ダイケンエンジニアリング(株)グループ

技能工数：1,300名

工事範囲の拡大

◆企業体質の強化

物流改革

削減目標をほぼ達成

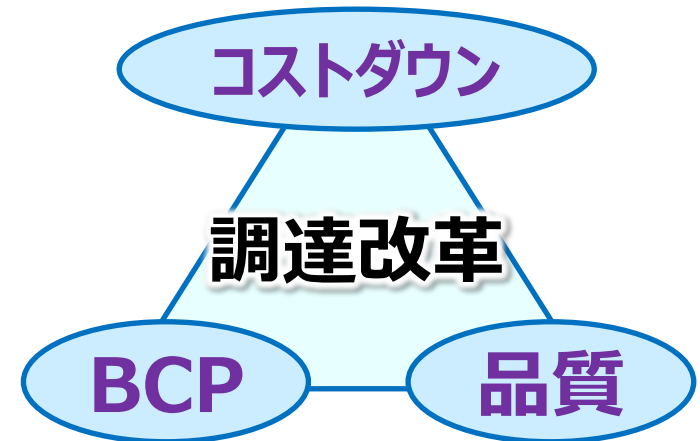
第二次物流改革

“更なる市場変化への対応”
“コスト削減”

構造改革

ホクシンとの連携

調達改革



多様な人材活用

女性の登用

海外ローカル
人材の登用

熟練者の活用



2014年3月期 連結業績

2014年3月期連結業績

◆ 連結業績に影響を与えた主な項目

新設住宅着工戸数

2013年度 98万7千戸
(前年比+10.6%)

リフォーム市場

堅調に推移

為替の影響

円安コストアップを
コストダウン、値上げで吸収

経営体質強化

物流改革 目標：20億円／年間
(1億65百万円／月)
3月にほぼ単月達成

◆ 連結業績

(単位：百万円)	2014年3月期					
	第2四半期累計期間			通期		
	実績	前年同期比較		実績	前年同期比較	
		前年実績	比較		前年実績	比較
売上高	85,698	76,391	9,307	180,392	158,153	22,239
<増減率>			+12.2%			+14.1%
営業利益	1,798	1,703	95	3,577	4,703	-1,126
<増減率>			+5.6%			△24.0%
(営業利益率%)	2.1%	2.2%	-0.1p	2.0%	3.0%	-1.0p
経常利益	2,725	1,910	815	5,025	5,669	-644
<増減率>			+42.7%			△11.4%
(経常利益率%)	3.2%	2.5%	0.7p	2.8%	3.6%	-0.8p
特別損益	-249	-1,053	804	-407	-3,295	2,888
当期純利益	1,278	512	766	2,546	1,318	1,228
<増減率>			+149.4%			+93.1%

◆セグメント別売上実績

(単位：百万円)	2014年3月期								
	第2四半期累計期間			第3・4四半期累計期間			通期		
	実績	前年 実績	2013年 3月期比	実績	前年 実績	2013年 3月期比	実績	前年 実績	2013年 3月期比
			伸率			伸率			伸率
工事業	28,779	23,692	+21.5%	31,405	23,710	+32.5%	60,184	47,402	+27.0%
住空間事業	44,495	39,979	+11.3%	49,057	43,213	+13.5%	93,552	83,192	+12.5%
エンジニアリング事業	8,149	8,179	△0.4%	9,565	9,870	△3.1%	17,714	18,049	△1.9%
その他	4,273	4,541	△5.9%	4,668	4,967	△6.0%	8,941	9,508	△6.0%
(合計)	85,698	76,391	+12.2%	94,694	81,761	+15.8%	180,392	158,153	+14.1%



2015年3月期 連結業績計画

2015年3月期連結業績計画

◆ 連結業績計画に影響を与える主な項目

新設住宅着工戸数

2014年度 87万戸を予測
(前年比▲12%)

リフォーム市場

駆け込み需要の反動は軽微
消費者目線での営業展開強化

為替の影響

若干の円安予想。早めの為替手当

経営体質強化

物流改革 次なるステップへ
調達改革 大きな目標

2015年3月期連結業績計画

◆ 連結業績計画

(単位：百万円)	2015年3月期					
	第2四半期累計期間			通期		
	計画	前年同期比較		計画	前年同期比較	
		前年実績	比較		前年実績	比較
売上高	84,000	85,698	-1,698	173,000	180,392	-7,392
<増減率>			△ 2.0%			△ 4.1%
営業利益	2,400	1,798	602	5,500	3,577	1,923
<増減率>			+ 33.4%			+ 53.7%
(営業利益率%)	2.9%	2.1%	0.8p	3.2%	2.0%	1.2p
経常利益	3,000	2,725	275	6,200	5,025	1,175
<増減率>			+ 10.1%			+ 23.4%
(経常利益率%)	3.6%	3.2%	0.4p	3.6%	2.8%	0.8p
特別損益	-300	-249	-51	-800	-407	-393
当期純利益	1,500	1,278	222	3,000	2,546	454
<増減率>			+ 17.3%			+ 17.8%

2015年3月期連結業績計画

◆セグメント別売上計画

(単位：百万円)	2015年3月期								
	第2四半期累計期間			第3・4四半期累計期間			通期		
	計画	2014年3月期比		計画	2014年3月期比		計画	2014年3月期比	
		伸率	増減額		伸率	増減額		伸率	増減額
工事業	28,800	+0.1%	21	31,500	+0.3%	95	60,300	+0.2%	116
住空間事業	43,000	△3.4%	-1,495	44,000	△10.3%	-5,057	87,000	△7.0%	-6,552
エンジニアリング事業	8,200	+0.6%	51	9,600	+0.4%	35	17,800	+0.5%	86
その他	4,000	△6.4%	-273	3,900	△16.5%	-768	7,900	△11.6%	-1,041
(合計)	84,000	△2.0%	-1,698	89,000	△6.0%	-5,694	173,000	△4.1%	-7,392

(注記)

本資料は情報提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。

本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその確実性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願い致します。

本資料に掲載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。